



碧南ロータリークラブ週報

第2285回例会 平成17年9月27日(火)

●会長 岡田 超勇 ●幹事 亀山 裕一 ●SAA 長田 豊治

■例会日 毎週水曜日 12:30 ■例会場 碧南商工会議所ホール

■事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■会報委員 杉浦昌裕・角谷信二・清澤聰之・岡本明弘

超我の奉仕

2005~2006年度
国際ロータリーのテーマ



高橋治朗ガバナー公式訪問（刈谷・碧南・高浜・知立合同例会）

● 齊唱

国歌「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

● 本日のメニュー

松華弁当 知立出雲殿

● 本日のお客様

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 高橋治朗様

国際ロータリー第2760地区

地区幹事 川島 誠様

国際ロータリー第2760地区西三河分区

ガバナー補佐 杉浦義尚様

国際ロータリー第2760地区西三河分区

ガバナー補佐幹事 鈴木政幸様

2005-2006年度R財団

国際親善奨学生 平田康治様

高浜RC青少年交換学生 レイヤカルフォネ様

● 本日のビジター

半田RC 富武司君

刈谷RC 坂茂君

高浜RC 加藤高明君 武田法子君 中村さと子君 福井隆二君 宮田克弥君

西尾RC 浅岡正玄君 稲垣翠君 小田井博茂君 植原康正君 平田兼久君

山田千波君 山本慶一君

西尾KIRARARC 川上芳孝君 三治信芳君 山内玄治君 中根勝美君 山田由男君

高原宏君



合同例会場



高橋治朗ガバナー



岡田超勇会長

歓迎の辞及び挨拶

知立RC 高村睦浩会長

高橋治朗ガバナー、川島誠地区幹事の御来訪を心より御歓迎申し上げます。

本日は10時30分より、会長・幹事懇談会にて御指導をいただきました。引き続き、公式訪問にて

御指導を賜ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、愛・地球博も一昨日閉幕となり大成功でした。ロータリー館でも、9月24日（土）に館に於ける最終の国際博委員会、ロータリー館運営委員会、そしてロータリー館フェアエルパーティーが開催されました。各クラブの会長・幹事も出席いたしましたが、詳しいことはきっと後程、高橋ガバナーよりお話があろうかと思います。

私達4クラブは、刈谷ロータリークラブと、刈谷ロータリークラブをスポンサーとするロータリークラブであります。毎年2回、会長・幹事・事務局会議を開いて、大変和氣あいあいのうちに進めています。会長、幹事は変わっていきますが、ロータリークラブは永遠であります。このような雰囲気の中でロータリークラブが発展していけたら大変良いのではと感じている次第です。

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 77名 (内出席免除者 15名)	出席者 62名
出席対象者 43／62名	出席率 69.35%
欠席者15名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.39%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

岡田赳勇君 高橋ガバナー、川島地区幹事のご来訪を歓迎します。

卓話

ガバナー 高橋治朗様

こんにちは。高橋でございます。4クラブ一緒に来て頂き、ご無理なお願いして誠に申し訳なく思っています。ただ、こういう時に横のコミュニケーションをとって頂き、楽しく過ごして頂ければありがたいと思っています。

1. 愛・地球博の成功

万博が終了し、ロータリー館も22,000人が使って頂きました。これは万博入場者2,200万人の0.1%がロータリー館を使って頂いたことになります。



2. 超我の奉仕の具体化

米山梅吉さんの本（8月に出版）のロータリーの綱領の部分を紹介します。『交わりを広くして奉仕の機会をうる。実業、及び専門職業の道徳水準を高め、有用なる業務の価値を認めてその尊厳を保ち、もって社会に奉仕すること。個人の業務関係並びに社会協同生活の上に常に奉仕の理想の実現を期待すること。奉仕の理想を持って結合し、実業、及び専門職業として世界的和合親善、ひいては国際平和の促進を期すること。このロータリーの精神は、いたずらにどうぎをといて、これをしんい状態にとどめるだけでなく、その実現を期するためサービスアバウトセルフ、すなわち奉仕をひょうごするものであります。』米山さんが言っておられる奉仕は、相手に押し付ける奉仕でなくて思いやりの精神をベースとした奉仕がサービスアバウトセルフではないでしょうか。打算的な押し付ける奉仕は奉仕ではなく常識的にいえば善意をもって相手につくことではないでしょうか。

3. 会員増強と退会防止

ロータリーは第一に親睦だと思います。親睦がないと例会にきても面白くない、友達ができる同じレベルで話ができない、それがないとクラブにも足が遠のいて退会につながると思います。2005年9月27日は、一生に一回しかない。その時に例会に行って皆さんと話をするチャンスは二度とこない。そして、例会というのはプラス思考になるネタがある。その日、一生に一回のチャンスを有効に生かすというふうに考えて頂ければ、会員増強につながるのではないかと考えてお

ります。また、例会に出たということは感謝しなくてはいけない。当然、我々はこれだけ楽しい、感謝しているのであれば、もし不幸な人がいれば何かお手伝いすべきではないかと考える。これが、親睦から奉仕に至るプロセスではないかと思います。

4. 公共的イメージの向上

(1) 水保全の問題

5年ごとの万博は上海で行われます。その中間に2008年のスペインサラボサ万博があります。その万博のメインテーマが水であります。水の問題は世界では非常に大きな問題になっております。この問題は、個人が行うクラブベースでは難しいかと思います。そこで、大きな世界的な事業については財団にお願いするということになります。皆さんには財団への寄付を宜しくお願ひ致します。今年のロータリー100周年のシカゴ大会で、世界的事業であるポリオの取組みに対してロータリーに感謝状がでました。6億ドルのお金をロータリーがだしてくれたということで、シカゴ市民はロータリーが行っている活動が理解できたのではないかでしょうか。

(2) 識字率の向上

言葉は解っても理解できない。書いてあることが理解できても行動に移さなくては本当の識字率が向上してないと思います。今は、あまりにも点数に偏って自分だけの殻にこもっている人をつくっています。そこで、各クラブで、我々が孫に対して家庭の中で教育し、社会のルールを守ることを教えるのはいかがでしょうか。これが、日本式の識字率の向上であると思います。

謝 辞 碧南RC 岡田赳勇会長

高橋ガバナー、川島地区幹事さん、ありがとうございました。本日は、会長・幹事懇談会での適切なご指導ご鞭撻を頂き、本当に勉強になりました。また、例会の卓話ではガバナー方針を解りやすくご説明して頂きました。これを、これから指針にしまして一生懸命にロータリー活動に邁進したいと思っております。



副幹事・幹事・会長エレクト・副会长・会長



会長・幹事懇談会



合同例会場



合同例会場

次回例会案内 平成17年10月12日（水）

卓話「日本での体験」

米山奨学生 蔡 於今氏